

銚子市学校教育指導の指針 ～生きる力の育成～

ふるさと銚子を愛し、未来をたくましく切り拓く子どもの育成



非認知能力（もとになる力）



学ぶよろこびを力に

「確かな学力」

を育む

自他のいのちを
大切にする

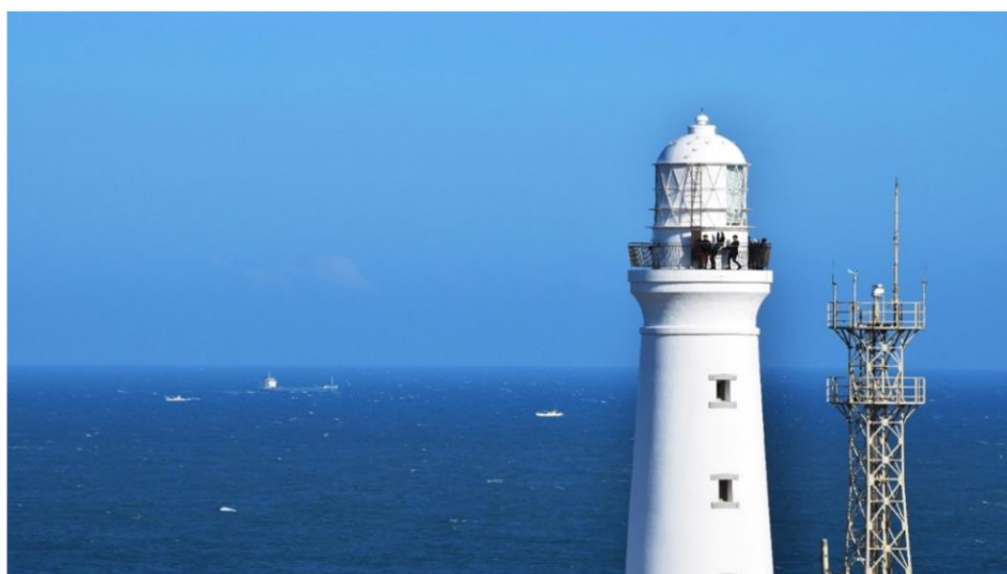
「豊かな心」

を育む

活力にあふれる

「健やかな体」

を育む



銚子市教育委員会

ふるさと銚子を愛し、未来をたくましく切り拓く子どもの育成

重点	学ぶよろこびを力に「確かな学力」を育む	
特につながりのある 非認知能力	(好 奇 心) 「なぜ？」を突きつめる (やり抜く力) 課題に粘り強く取り組む (メ タ 認 知) 自分の学習を振り返る	
教育指導方針		市教委施策と事業
□「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図る取組の推進 ○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム」を活用した授業改善を推進する。 ○自律的な学習を支える基礎学力の向上を目指し、教科書の文章を正確に理解する力を高める指導を行う。 ○児童生徒の学びに向かう力・人間性等を涵養するため、教科等横断的な学習や探究的な学習を推進し、異学年との学びの機会や交流活動、協働学習を設定する。 ○学びのツールとしてのICTの効果的な活用を図る。 ○家庭学習の習慣化に向け、学習計画の立て方や学び方が身に付くよう、家庭との連携を図る。 □「指導と評価の一体化」の視点に立った学習評価の工夫改善 ○評価の場面や方法を工夫して、学習の過程や成果を適切に評価し、指導の改善や児童生徒の学習意欲の向上を図る。 ○全国学力・学習状況調査等の結果分析を踏まえて、自校の課題解決及び児童生徒の学力向上に向けた検証改善（PDCA）サイクルを確立する。 □本に親しみながら成長していくための取組の推進 ○読書活動全体計画を作成し、学校図書館司書の活用や公立図書館との一層の連携を通して、各教科等での学校図書館の積極的な活用を図る。 ○読書や読み聞かせ、ブックトーク、調べ学習等の読書活動や新聞を活用した学習の充実、家庭読書の推進により、自ら進んで本や新聞に親しむ意欲と態度を育成する。 ○「学校図書館自己評価表」を活用し、学校図書館の整備・充実を図る。 □国際的に活躍できる人材の育成を目指す外国語教育の充実 ○児童生徒が世界への視野を広げ、外国語を使ってコミュニケーションを楽しむ、自己の考えなどを主体的に発信する力を身に付けられるように努める。 ○小学校外国語活動補助員及びALTとの効果的なチームティーチングを通して外国語教育の更なる充実を図る。		・教育課程実施状況調査による把握 ・学校訪問や要請訪問による指導と助言 ・市主催研修講座の実施（教務主任研・中堅研・若手研） ・小中学校児童生徒科学作品展、小中学校書初展、小中学校造形作品展への支援 ・中学校英語発表会への支援 ・各校のICT活用の好事例の共有 ・教育DX支援員の配置 ・ICTステップアップ表の周知 ・土曜教室（児童対象）の実施 ・「家庭学習のすすめ」の作成及び配布 ・学校訪問や要請訪問における指導と助言 ・全国学力・学習状況調査における市の状況分析、各学校への情報提供及び指導と助言 ・学校図書館の効果的な活用への援助 ・学校図書館司書の配置 ・小中学校読書感想文コンクールへの支援 ・「銚子市子どもの読書活動推進計画」の周知 ・小学校外国語活動補助員及びALTの配置 ・中学校英語発表会への支援



重点	自他のいのちを大切にする「豊かな心」を育む	
特につながりのある 非認知能力	(自己肯定感) 自分の良さや可能性を認識する (共 感 力) 他者の気持ちを理解し、受け止める (協 調 性) 自分の意見を持ちつつ、様々な考えの人と力を合わせる	
教育指導方針		市教委施策と事業
□豊かな情操や道徳心を育む教育の推進 ○学校の全ての教育活動において、発達段階に応じた体系的・系統的な道徳教育を推進する。 ○道徳教育推進教師を中心とした校内指導体制を確立し、学校全体で道徳教育の一層の充実に努める。 ○児童生徒、地域の実態に応じて道徳教育の全体計画や年間指導計画、別業を見直し、全内容項目を計画的に指導する。 ○人権意識の向上や規範意識の醸成を図るとともに、自尊感情を高め、いのちを大切にする心を育む。 ○体験活動、異学年や地域との交流活動など、他者との関わりを通して、多様な他者を受容し、協働する力を育てる。 ○「道徳科」の授業を家庭や地域に積極的に公開することで、地域とともに児童生徒の豊かな心を育む。 □誰一人取り残さない、心の居場所を支える環境づくり ○教育相談週間の設定や相談箱の設置等、校内の教育相談体制を整える。 ○不登校児童生徒の状況に応じた「学びの場」を校内に設定し、その環境整備を推進する。 ○ICTを活用したオンライン授業（エデュオプちばを含む）など、多様な学習の機会確保に努める。 ○スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の関係機関と積極的に連携し、支援ネットワークの構築と充実を図る。 □安心して学べる環境を実現するいじめ防止・自殺対策等の推進 ○「学校いじめ防止基本方針」をホームページ等で公開し、家庭や地域等と連携しながらいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める。 ○「教科の指導と生徒指導の一体化を意識した授業の展開」により、児童生徒の自己実現が図れるよう努める。 ○外部人材の活用も含めた情報モラル教育を実施し、インターネットやSNS上の問題行動に対し、組織的な対応を図る。 ○OSOSの出し方教育など「生命（いのち）の安全教育」を計画的に実施し、相談及び情報収集体制を充実させ、児童生徒の自殺予防等の取組を推進する。		・道徳教育推進教師を中心とした校内指導体制への指導と助言 ・道徳教育の諸計画に対する指導と助言 ・学校訪問や要請訪問による指導と助言 ・月例「長欠児童生徒調査」の活用 ・長欠対策協議会の開催 ・児童生徒用デジタルドリルの活用 ・教育相談支援員による児童生徒への登校支援、及び保護者や教員等との連携や相談活動 ・銚子市教育支援センター「しおさい学級」の運営の充実 ・小中高生徒指導連絡協議会への支援 ・生徒指導体制における指導と助言 ・月例「児童生徒行動調査」（いじめ認知件数報告含む）の実施 ・銚子市いじめ防止基本方針に基づいた、各学校のいじめ防止基本方針の見直しへの助言 ・「いじめ重大事態に関する学校における平時からの備えチェックリスト」の実施 ・スクールカウンセラーによる相談活動の推奨 ・相談窓口の設置（電話・メール） ・「いじめ撲滅キャンペーン」の実施 ・サイバー犯罪防止への啓発 ・「生命（いのち）の安全教育」の活用についての情報提供 ・「いのちを大切にするキャンペーン」の実施



重点	活力にあふれる「健やかな体」を育む	
特につながりのある 非認知能力	(レジリエンス) 失敗を乗り越え、立ち直る (実行力) 目標を立て、努力する (自己規律) 決めたことを自分の意志で守る	
教育指導方針		市教委施策と事業
□体力向上を主体的に目指す子供の育成 ○体育や特別活動での異学年交流等を通した、体力向上及び多様なスポーツ活動を推進する。 ○生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質・能力の育成と体力の向上を図るとともに、体育活動中の事故防止に努める。 □自己管理能力を育む学校保健の充実 ○心身の発達段階に応じた健康教育を推進し、望ましい生活習慣を形成する力や自らの健康を適切に管理できる能力を育成する。 ○児童生徒が感染症や薬物乱用のリスクなどを正しく理解する教育を推進する。 □安全・安心な学びの場づくりの推進 ○児童生徒の発達段階に応じた安全教育を推進し、「自分の命は自分で守る」防災意識（危険予測→回避→的確な行動）の定着を図り、自他の生命を大切に作る心を育成する。 ○学校防災体制及び避難訓練（地震・火災・津波【高台避難】・不審者侵入）の充実を図る。 ○危機管理マニュアルの見直しを図るとともに、安全点検の日常的・定期的実施や校内外の巡視により、安全な学校づくりを進める。 ○地域安全マップ（交通安全・防犯・防災）の作成や定期的な通学路の点検により、学校安全指導体制の確立を図る。 □食に関する指導の充実 ○食に関する指導の全体計画の見直しを行い、学校教育活動全体での計画的な指導に努める。 ○栄養教諭等を中核に学校・家庭・地域の連携を図り、児童生徒が望ましい食生活を実現できるよう食育を推進する。		・学校訪問や要請訪問による指導と助言 ・県、市の新体力テストのデータに関する情報提供 ・体力づくりに関する情報や資料の提供 ・小中体連銚子地区の活動への支援 ・「銚子市における部活動の方針」に則った取組の啓発 ・定期健康診断や集団検診の実施 ・栄養教諭や栄養士、保健師による生活習慣病検査の事後指導 ・保健室経営への指導と助言 ・学校保健会の運営 ・各種研修会、講演会への協力 ・銚子市医師会への協力要請 ・交通安全教室の開催 ・通学路の危険箇所における対策の推進 ・「110番通報システム」訓練への協力 ・校舎内外の安全点検への指導と情報提供 ・AEDの設置 ・「地震・津波災害対応訓練」の実施 ・地域や関係機関と連携した防犯教育の実施 ・給食主任会の開催 ・検食簿、衛生管理チェック表の作成 ・学校給食センター内「食育コーナー」の整備 ・食物アレルギー対応除去食提供の推進 ・「生活習慣病と生活管理」研修会の実施 ・地域における食育指導の推進 

重点	「地域とともにある学校づくり」を進める	
	教育指導方針	市教委施策と事業
	□「社会に開かれた教育課程」の実現に向けたカリキュラム・マネジメントの推進 ○“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という理念を学校と保護者、地域が共有し、新しい時代に求められる資質・能力を明確にした教育課程を編成する。 ○児童生徒の実態を踏まえ、教科横断的な視点や学校評価等を生かしたPDCAサイクルに基づく教育課程の改善などを通して、教育活動の質的向上を図るカリキュラム・マネジメントを推進する。 □学校教育全体を通じて行う体系的・実践的なキャリア教育の推進 ○児童生徒の成長に合わせて、地域や関係団体と連携した体系的・実践的なキャリア教育を推進する。 ○児童生徒が自身の変容や成長を自己評価できるよう、キャリア・パスポートの有効活用を図る。 □共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進 ○特別支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会を機能させ、一人一人の教育的ニーズ等に応じた合理的配慮の提供に努める。 ○「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を引き継ぎ資料として活用し、柔軟で連続性のある「多様な学びの場」の設定及び支援を行う。 ○インクルーシブ教育システムの構築に向けて、医療、保健、福祉、労働等との連携を図るとともに、交流及び共同学習の促進を図る。 ○県特別支援アドバイザーや県立特別支援学校のセンター的機能など、外部の人材を活用する。 ○特別支援教育に関する専門性の向上を図る。 ○保護者や関係機関等と連携し、早期からの適切な就学相談を行う。 □学校・家庭・地域で目標を共有し、地域全体で子供を育てる体制の構築 ○家庭や地域に対し、学校だよりやホームページ、学校公開等を通して積極的に学校の様子を発信する。 ○保護者や地域住民が参画する教育活動の推進に努める。 ○学校運営協議会の活用により、家庭や地域との連携・協働の推進を図る。 □学校や地域の特色を生かした「ふるさと学習」の推進 ○地域の教育資源や人材を活用した体験活動など、学ぶ機会の充実を図り、「ふるさと銚子」の良さや素晴らしさにふれることで、郷土への誇りと愛着を育む。 ○教育活動全体で「ふるさと銚子」の視点を持って取り組むように努める。	・学校要覧の作成 ・学校訪問や要請訪問による指導と助言 ・学校評価の実施及び評価結果の提出 ・中学校キャリア教育担当者会議の開催 ・職場体験学習への支援（中学校） ・千葉科学大学の見学学習の実施（中学校） ・進路指導に関する情報提供 ・「キャリア・パスポート例示資料」の提供 ・学校訪問や要請訪問による指導と助言 ・巡回相談の実施及び専門家チーム会議の開催 ・特別支援補助員の配置 ・特別支援学校や小児言語指導センター等、関係機関との連携 ・教育支援委員会及び専門調査委員会の開催 ・銚子市特別支援教育研究会及び難聴・言語指導研究会との連携 ・「教育支援シート」による幼保小の連携 ・幼児期からの就学相談の実施と学校との連携 ・ホームページ作成に関する支援 ・県教育委員会作成「学校イベントカレンダー」への情報提供 ・学校運営協議会の活用に向けた指導と助言、及び委員の任命 ・部活動の地域展開の推進 ・「ふるさと学習」教材の提供 ・「ふるさと学習」リーフレットの作成及び配布 ・銚子ジオパークを活用した学習への支援 ・千葉科学大学の見学学習の実施（中学校） ・地域の教育資源を活用したふるさと学習（醤油造り）への支援（小学校） ・銚子市歌、大漁節の普及に関する取組 ・社会科副読本「わたしたちの銚子市」の積極的な活用促進（小学校）



重点	「信頼される教職員」でありつづける	
	教育指導方針	市教委施策と事業
	□「チーム学校」の実現と教員の質・教育力の向上 ○人事評価等を活用し、教職員の資質・能力の開発・向上を図る。 ○校内研修や相互参観等を通して、教職員一人一人の力量を高めることに努める。 □好ましい職場風土の醸成と不祥事の根絶 ○校内モラルアップ委員会の活性化を図り、研修や対話を通して、人権意識・使命感・倫理観の高揚に努める。 ○目標申告シートにおいて、不祥事根絶に向けた目標を設定する。 ○学校が取り扱う預り金等について、事務処理の透明化を徹底する。 □働き方改革の推進 ○ICTの活用による校務効率化の推進及び学校行事の精選・重点化、地域の人材活用などを通して、働き方改革の実効性の向上に努める。 ○目標申告シートにおいて、業務改善に関する内容を記載する。 ○「銚子市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」に基づき、学校が学校運営協議会にて、業務量管理・健康確保措置の実施に関する内容を協議できるよう努める。 ○効率的な事務処理体制構築のため、学校事務共同実施の推進を図る。	・学校訪問における教育委員との懇談 ・学校訪問や要請訪問による指導と助言 ・校長会への各研修会の協力依頼 ・学校経営研修会の運営 ・教務主任研修会の開催 ・諸表簿点検の実施 ・不祥事に関する情報提供 ・学校訪問や校長会議・教頭会議での不祥事根絶に向けた講話の実施 ・不祥事防止目安箱（メール）の設置 ・「銚子市学校等におけるハラスメント防止に関する要綱」の周知 ・「銚子市小中学校預り金取扱要綱」の周知及び「預り金取扱マニュアル」の活用状況の点検 ・ICT環境及びサポート体制の整備 ・各学校への発出文書の精選と校務支援システムの「掲示板」や「お知らせ」の活用 ・電話自動応答装置の設置 ・スクールサポートスタッフの全校配置 ・「銚子市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」の確実な実行 ・銚子市学校事務の共同実施運営協議会の開催